

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年6月30日(2025.6.30)

【公開番号】特開2024-2198(P2024-2198A)

【公開日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【年通号数】公開公報(特許)2024-005

【出願番号】特願2022-101255(P2022-101255)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 5 1 A

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

【手続補正書】

【提出日】令和7年6月20日(2025.6.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、

発射装置により遊技領域に打ち込まれて流下し終えた遊技球が前記発射装置に戻る途中にあり、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、

遊技球を支持可能な螺旋ブレードが張り出し、前記誘導経路内の遊技球を上方へ移動させるスクリューと、

前記誘導経路内の遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材と、を備え

前記スクリューは、遊技球を挟んで前記球磨き部材と対向配置され、前記誘導経路内で遊技球を前記球磨き部材に押し付け、

前記球磨き部材は、前記誘導経路に沿って延びたローラ形状をなし、その外側面に、前記誘導経路に沿って延びる縦溝が形成されている遊技機。

【請求項2】

前記球磨き部材は回転駆動されている請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来、この種の遊技機として、遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材を備えるものが知られている(例えば、特許文献1参照)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

上述した従来の遊技機においては、遊技球の汚れを除去しやすくすることが求められて

40

50

いる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本開示の遊技機は、遊技機単体で複数の遊技球を循環して使用する遊技機において、発射装置により遊技領域に打ち込まれて流下し終えた遊技球が前記発射装置に戻る途中にあり、遊技球が列をなして通過する誘導経路と、遊技球を支持可能な螺旋ブレードが張り出し、前記誘導経路内の遊技球を上方へ移動させるスクリューと、前記誘導経路内の遊技球を磨いて汚れを除去する球磨き部材と、を備え前記スクリューは、遊技球を挟んで前記球磨き部材と対向配置され、前記誘導経路内で遊技球を前記球磨き部材に押し付け、前記球磨き部材は、前記誘導経路に沿って延びたローラ形状をなし、その外側面に、前記誘導経路に沿って延びる縦溝が形成されている遊技機である。
10

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本開示に係る遊技機によれば、遊技球の汚れが除去されやすくなる。
20

30

40

50